

新型コロナワクチンについてのお知らせ

ワクチン接種の目的

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図ることを目的としています。

接種に関する同意について

新型コロナワクチン接種は強制ではありません。

接種を受ける方には、予防接種による発症予防及び重症化予防に期待される効果と副反応のリスクの双方についてご理解した上で、自らの意思で接種するかを判断していただいている。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いいたします。



【ワクチンは効くの?】

Q. 日本で接種が進められている新型コロナワクチンにはどのような効果(発症予防・持続効果)がありますか。

A. 日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、いずれも、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果が認められています(※発症予防効果約95%。因みに、インフルエンザワクチンの有効性は約40~60%)。

効果の持続期間については、海外の調査で2回目接種後6か月の発症予防効果は90%以上と発表されています。

Q. 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか。

A. 一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどれくらいあるのかについても、確認が進められています。

【ワクチンは大丈夫なの?】

Q. これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

A. 注射した部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。まれな頻度でアナフィラキシー(急性のアレルギー反応)が発生します。これらの大部分は、接種後数日以内に回復しています。

発現割合	症 状	
	コミナティ(ファイサー社)	モデルナ(武田薬品)
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10 ~ 50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1 ~ 10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みや腫れ、紅斑

Q. 私は妊娠中・授乳中・妊娠を計画中ですが、ワクチンを接種することができますか。

A. 妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、ワクチンを接種することができます。mRNA(メッセンジャーRNA)ワクチンが妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。ご心配の方は、かかりつけ産科医療機関へご相談ください。

Q. ワクチン接種後に血栓ができると聞いたのですが大丈夫でしょうか。

A. アストラゼネカ社のワクチンでは、稀に珍しいタイプの血栓症が起きるという報告がありますが、適切な診断・治療方法も報告されています。なお、ファイサー社や武田／モデルナ社のmRNA(メッセンジャーRNA)ワクチンでは、現時点では同様の血栓症と関連性があると評価された事例は確認されていません。

【ワクチンを打った後、発熱などしたらどうすればいいの?】

Q. ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛剤を飲んでも良いですか。

A. 一般的に市販されているアセトアミノフェン、イブプロフェン、ロキソプロフェンなどの解熱鎮痛剤を使用することができます。なお、他のお薬を飲まれていたり、病気治療中であったり、妊娠中・授乳中の場合は、かかりつけ医や薬剤師にご相談ください。

Q. ワクチンについて相談したいとき、どこに相談すればよいですか。

A. 国・県が各々の役割に応じて相談に対応しています。電話番号や受付時間は下記のとおりです。

熊本県新型コロナウイルスワクチン専門的相談窓口
ワクチンの安全性・有効性について、接種後の副反応に関する相談 096-285-5622 受付時間 24時間受付(土・日・祝日を含む)
外国語対応専門ダイヤル 092-687-5144
厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター
ワクチン施策の在り方などに関するご意見・お問い合わせ 0120-761-770 受付時間 9時~21時(土・日・祝日を含む)

【これは本当ですか?】

Q. 新型コロナワクチンの接種が原因でたくさんの方が亡くなっているというのは本当ですか。

A. 日本において、副反応疑い報告制度により、ワクチン接種後の死亡事例が報告されていますが、現時点でワクチン接種との因果関係があると結論付けられた事例はありません(令和3年8月現在)。「ワクチンを接種したあとに亡くなった」ということは、必ずしも「ワクチンが原因で亡くなった」ということではありません。人はワクチンの接種とは関係なく突然命を落とすことがあるため、ワクチン接種後の死亡事例が出た時は、ワクチン接種との因果関係を調査し、慎重なモニタリングが行われています。

Q. ワクチンを接種することで不妊になるというのは本当ですか。

A. ワクチンが原因で不妊になるという科学的な根拠はありません。ワクチン接種により流産率は上がっておらず、妊娠しにくくなるという根拠も確認されていません。

【ワクチンを受けるためにはどうすればいいの?】

Q. 接種はどこでできますか。

A. 以下の接種場所で接種が可能です。※必ず事前に予約をしてください。

【個別接種】

医療機関	住 所	電話番号	予約方法
さかき診療所	南関町上長田638-1	53-1125	電話
田尻医院	南関町関町1218-1	53-0016	電話
田辺クリニック	南関町上坂下3480	53-8211	電話

【集団接種】

接種会場：南関町保健センター(南関町小原1857)

開設日：水曜日及び土曜日

開設時間：14時から17時

予約方法：コールセンター 0120-671-238(※)

またはWeb予約 [予約サイトQR](#)

(※)受付時間：9時～17時(日・祝日除く)



【熊本県民広域接種センター】

接種会場：グランメッセ熊本(上益城郡益城町福富1010)

対象者：接種券をお持ちの方

開設時間：(月曜日から金曜日)18時から21時

(土曜日及び日曜日)正午から18時

予約方法：Web予約のみ

[予約サイトQR](#)



参考：首相官邸/新型コロナウイルス感染症対策/新型コロナワクチン/
<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>